Exsight

取扱説明書

保安・設備監視用表示盤

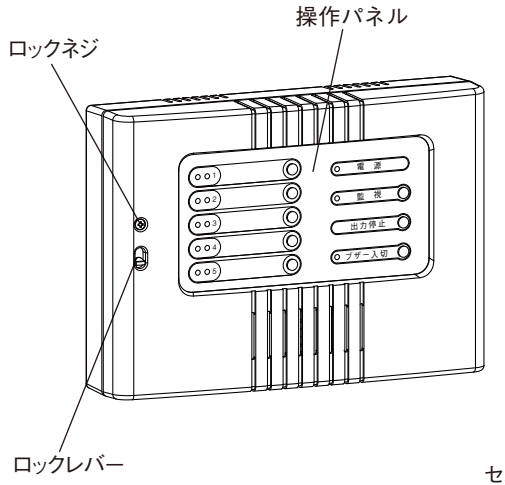
EXC-500

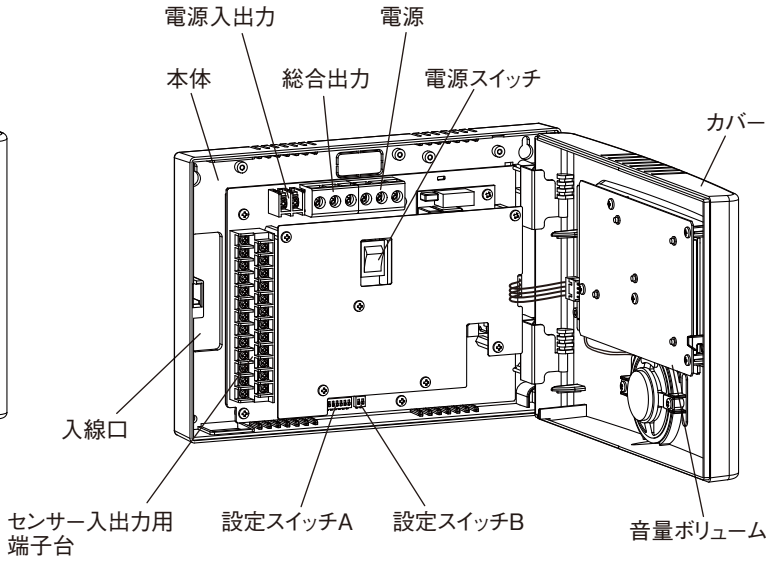
このたびは本商品をお買い求めいただきまして、まことにありがとうございます。
ご使用の前に本説明書をお読みいただき、正しいご使用をお願い申し上げます。

1 商品説明

「保安・設備監視用表示盤　EXC-500」は、接続された機器からの信号が入力されると、表示灯の点灯と５種類のブザー音の鳴動により、接続機器の動作状態が目と耳で確認できる５CH警報表示盤です。
漏水センサーEXL-SH12を複数個使用した漏水監視、設備異常情報監視用途や、EXL-CR1ADを複数設置した集中監視盤としても運用していただけます。
各５CHの警報入力はａ接点またはｂ接点を選択でき、警報出力は総合出力（ｃ接点）、個別出力（ｃ接点）×5を有しますので、外部への情報伝達や外付けの各機器（自動通報装置や回転灯・サイレンなど）への連動運用に最適です。
各CHは個別に監視をON/OFF可能のため、最適な監視ができます。

2 各部の名称

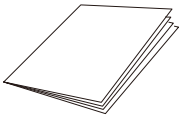




カバー内側
（カバーを開いた状態）

付属品

タッピングネジ
(φ4×20)
×4本
本体取付用



取扱説明書（本書）
×1部

3 ご使用上の注意

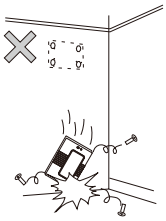
●安全に本機を使用していただくために守っていただきたいことを、下記の表示で区分して記載しています。これらは重要ですので、必ず読んでお守りください。

表示の説明

⚠ 警告	この警告を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が想定される内容を示しています。
⚠ 注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される内容および物的損害などの発生が想定される内容を示しています。
⃠	この表示は禁止を表し、この中の表示は具体的な禁止内容です。　例：分解禁止
❗	実行していただきたいことや、知っておいていただきたい内容を示しています。

⚠ 警告

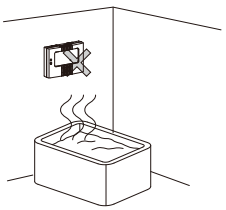
- 表示された電源電圧〈AC100、DC10～30V〉以外の電圧で使用しないでください。火災・感電・故障の原因となります。
- 表示された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。火災・感電・故障の原因となる場合があります。
- この機器の出力接点には、表示された容量をこえるような機器を接続しないでください。
  感電、火災の原因となります。
- 電源入力はAC100VかDC電源の併用はしないでください。
  火災や故障、動作不良の原因となる場合があります。
- 濡れた手で端子部に触れないでください。感電の原因となります。
- この機器を分解・改造しないでください。
  火災・感電・故障の原因となります。
- 電源には極性があります。必ず極性を合わせて接続してください。火災・感電・故障の原因となります。
- 万一、内部に水などが入った場合、すぐに機器本体の電源供給を中止してから販売店にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。
- 万一、煙が出ている、変なにおいや音がするなどの異常状態の場合、すぐに機器本体の電源供給を中止して煙が出なくなるのを確認してから、販売店に修理を依頼してください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。
- 本機の取り付けは確実に行ってください。本機の重量に耐えられないような場所や取付方法で設置しないでください。
  機器が落下してけがや器物を破損する原因となります。



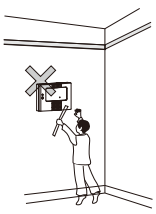
- 本機は壁面の補強材が通っている丈夫な場所に取り付けてください。木材以外の石こうボードやコンクリートなどに取り付ける場合は、壁の材質に見合ったアンカーと取付ネジで確実に取り付けてください。機器が落下してけがや器物を破損する原因となります。

⚠ 注意

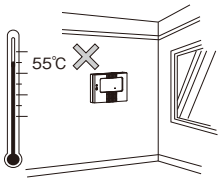
- 本機は屋内用です。水のかかる場所や湿気の多い場所で使用しないでください。内部に水が入り故障の原因となります。



- 子供がイタズラできるような高さに設置しないでください。思わぬトラブルの原因となります。



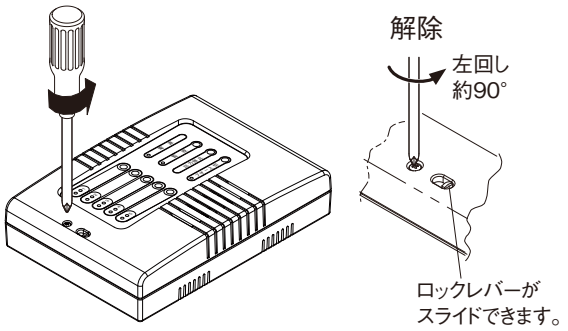
- 使用可能周囲温度の範囲をこえるような場所での使用はしないでください。
  ※本機の使用可能周囲温度
  －15℃～＋55℃



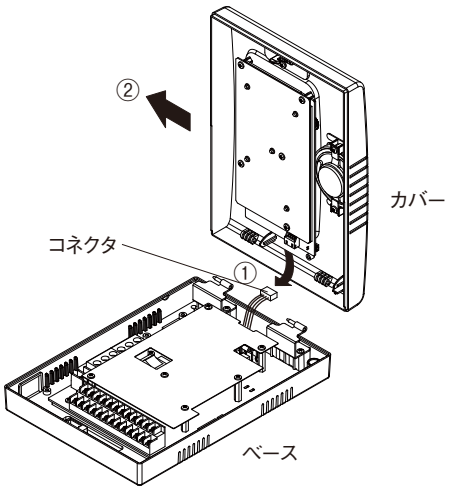
- 強い衝撃が加わると、性能が劣化したり、破損する場合があります。衝撃が加わらないようにていねいに取り扱いください。
- 本機から発生する磁界や磁気により近くの機器が正常に動作しない場合があります。必ずご確認のうえ運用してください。
- 設置の後は必ず調整と、正しく動作することを確認してください。

4 取付方法

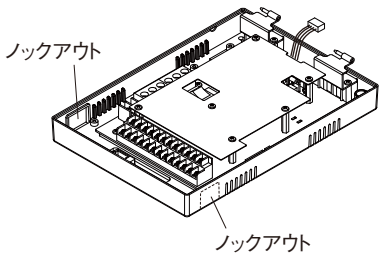
1 ロックネジを解除（左回し約90°）にしてから、ロックレバーをスライドさせて、カバーを開けてください。



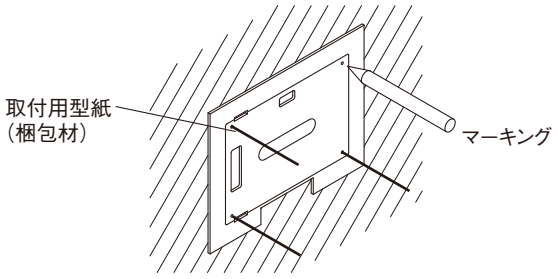
2 接続コードのコネクタをはずしてから、カバーをスライドさせてベースと分離してください。



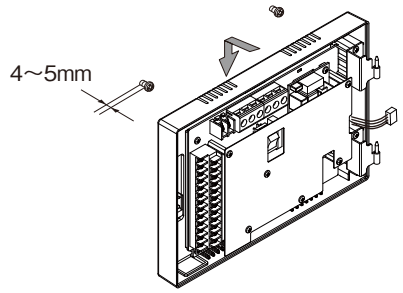
3 露出配線をする場合は、配線を考慮して必要なノックアウトを破ってください。



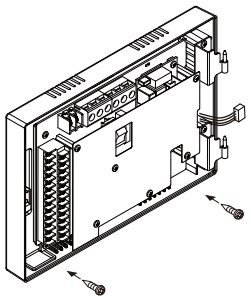
4 取り付けようとする位置に、取り付け用型紙をあててネジ位置および入線口にマーキングしてください。



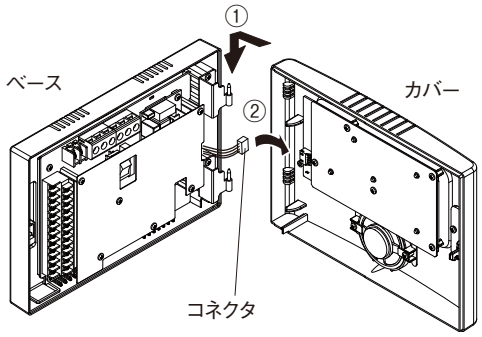
5 付属の取付用ネジ２本を上部２カ所に首下４～５mmまでねじ込み、ベース上部のダルマ穴に引っ掛けてください。



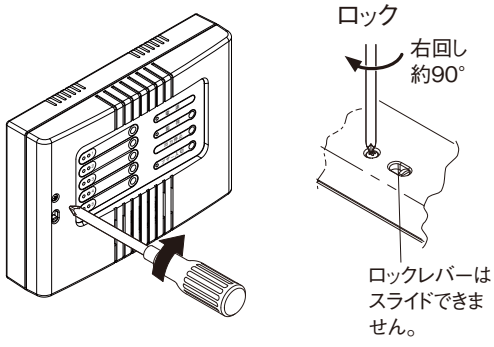
6 ベース下部の穴にもネジを取付けて全てのネジをしっかりしめ付けてください。



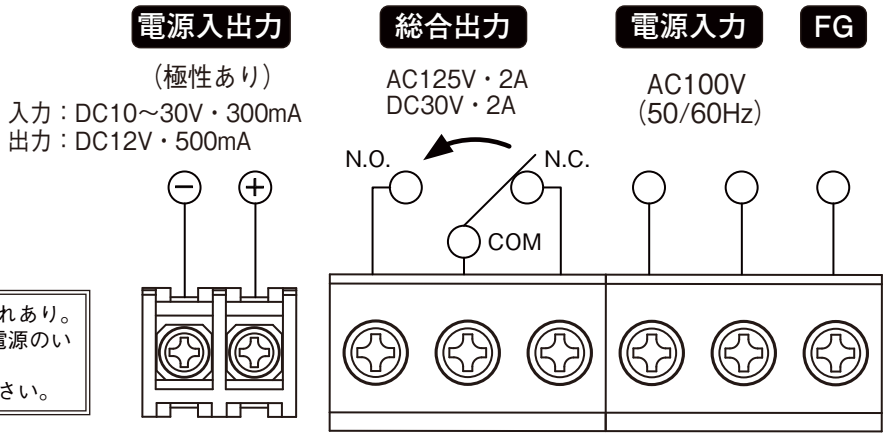
7 ベースのヒンジにカバーをスライドさせて入れ、接続コードのコネクタをベース側のコネクタに挿し込み、カバーを閉めてください。
（5. 配線方法）の項を参照してください。



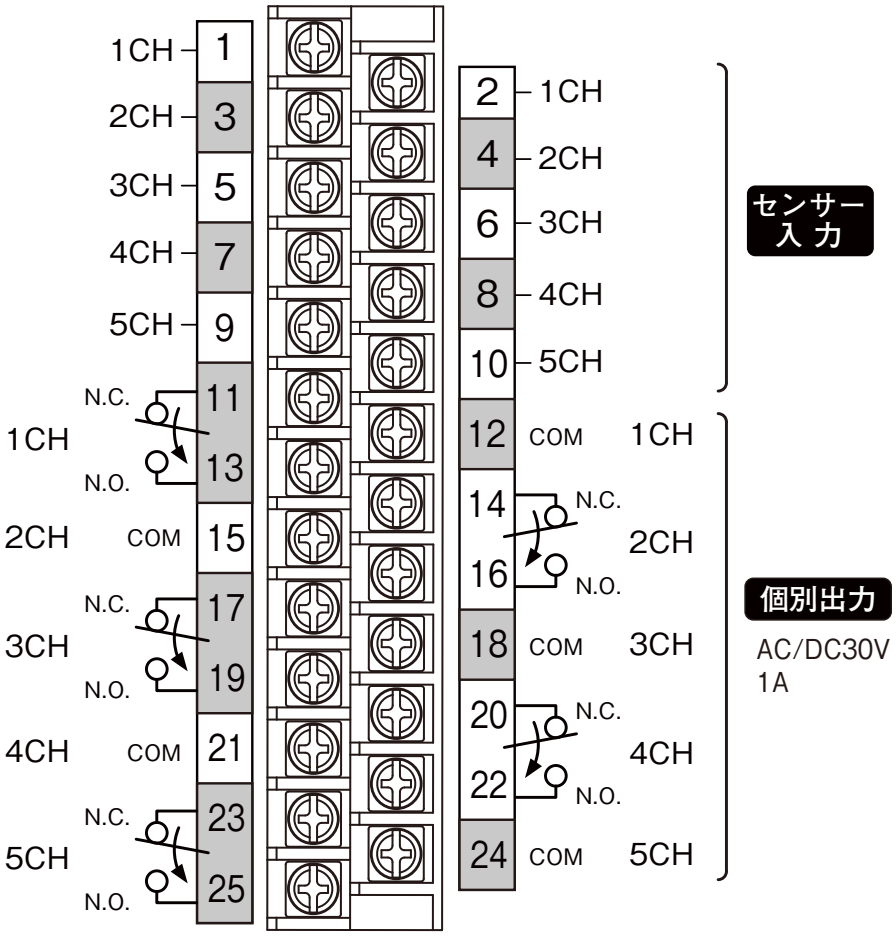
8 カバーを閉め、ロックネジを専用レンチで回して、カバーをロック（右回し約90°）してください。



5 配線方法



⚠ 火災や故障、動作不良の恐れあり。
電源入力はAC100VかDC電源のいずれかをご使用ください。
併用は絶対にしないでください。



配線距離

（表示盤～電源装置間）

使用電線のサイズ	
φ 0.90mm	50m
φ 1.20mm	100m
φ 1.60mm	250m

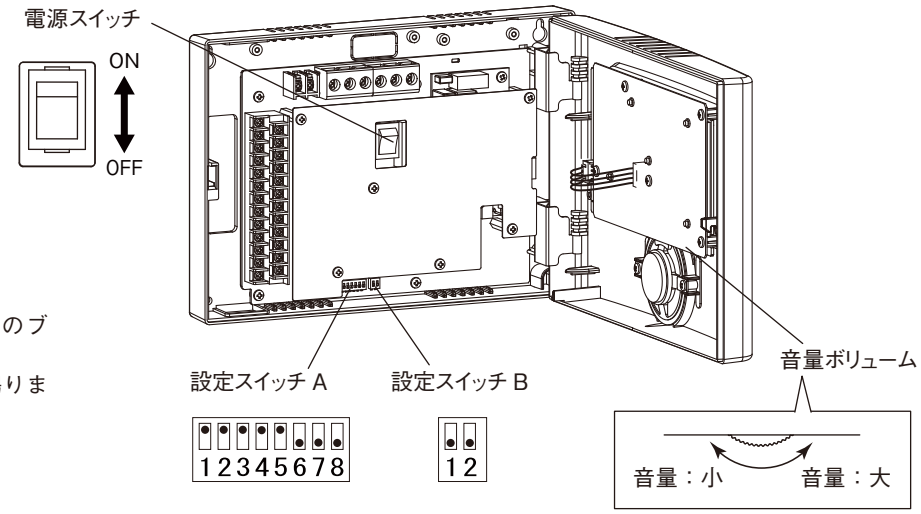
（センサー入力端子の配線長）

使用電線のサイズ	
φ 0.65mm	500m以下
φ 0.90mm	

6 機能の説明

電源スイッチ

電源スイッチの入切ができます。
出荷時設定は OFF です。



音量ボリューム

警報出力（個別出力、総合出力）時のブザー音量を調節できます。
音量ボリュームが最小の時は、音は鳴りません。

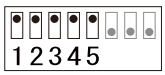
出荷時設定は最小（無音）です。

設定スイッチA

●個別入力接点切替機能

接続機器からの出力に応じて、入力接点を a 接点または b 接点に設定することができます。

設定スイッチ A

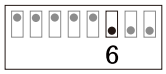


	1CH	2CH	3CH	4CH	5CH	
スイッチ位置	1	2	3	4	5	b接点（出荷時設定）
	1	2	3	4	5	a接点

●個別出力保持切替機能

個別出力を警報入力に連動するか、一度入力があれば継続するか選択することができます。

設定スイッチ A



スイッチ位置	6	保持
	6	非保持（出荷時設定）

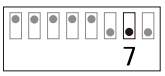
非保持：接続機器からの警報入力が終了すれば、個別出力は止まります。

保　持：接続機器からの警報入力が終了しても個別出力が継続されます。
出力停止スイッチを押すことで出力を停止することができます。

●総合出力保持切替機能

総合出力を警報入力に連動するか、一度入力があれば継続するかを選択することができます。

設定スイッチ A



スイッチ位置	7	保持
	7	非保持（出荷時設定）

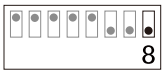
非保持：接続機器からの警報入力が終了すれば、総合出力は止まります。

保　持：接続機器からの警報入力が終了しても総合出力が継続されます。
出力停止スイッチを押すことで出力を停止することができます。

●表示灯保持切替機能

個別表示灯（赤）の表示動作を入力に連動するか、一度入力があれば表示をメモリーするかを選択することができます。

設定スイッチ A



スイッチ位置	8	保持
	8	非保持（出荷時設定）

非保持：接続機器からの警報入力が終了すれば、個別表示灯は消灯します。

保　持：接続機器からの警報入力が終了すると個別表示灯が点滅してメモリー表示として継続されます。
監視入切スイッチを一度 OFF にした後、再度 ON にすることで個別表示灯の点滅を消灯することができます。

設定スイッチB

●ブザー動作切替機能

ブザー音を各チャンネルで変えるか、全チャンネル同一にするかを選択することができます。

※ブザー入切スイッチがOFFの場合は、どちらの設定でもブザー音　は鳴りません。

設定スイッチ B

スイッチ位置		
	1	全CH同一
	1	CH別（出荷時設定）

CH 別：　チャンネル別にそれぞれのブザー音が鳴ります。

1 CH　防犯警報音 1(MH-7)
2 CH　ピッピッピッピッ
3 CH　ピーポーピーポー
4 CH　防犯警報音 2(MH-7)
5 CH　プルプルプルプル

全 CH 同一：すべてのブザー音を防犯警報音 1（MH-7）にします。

●操作応答速度切替機能

操作パネルのスイッチ応答速度を選択することができます。

設定スイッチ B

スイッチ位置		
	2	短押し
	2	標準（出荷時設定）

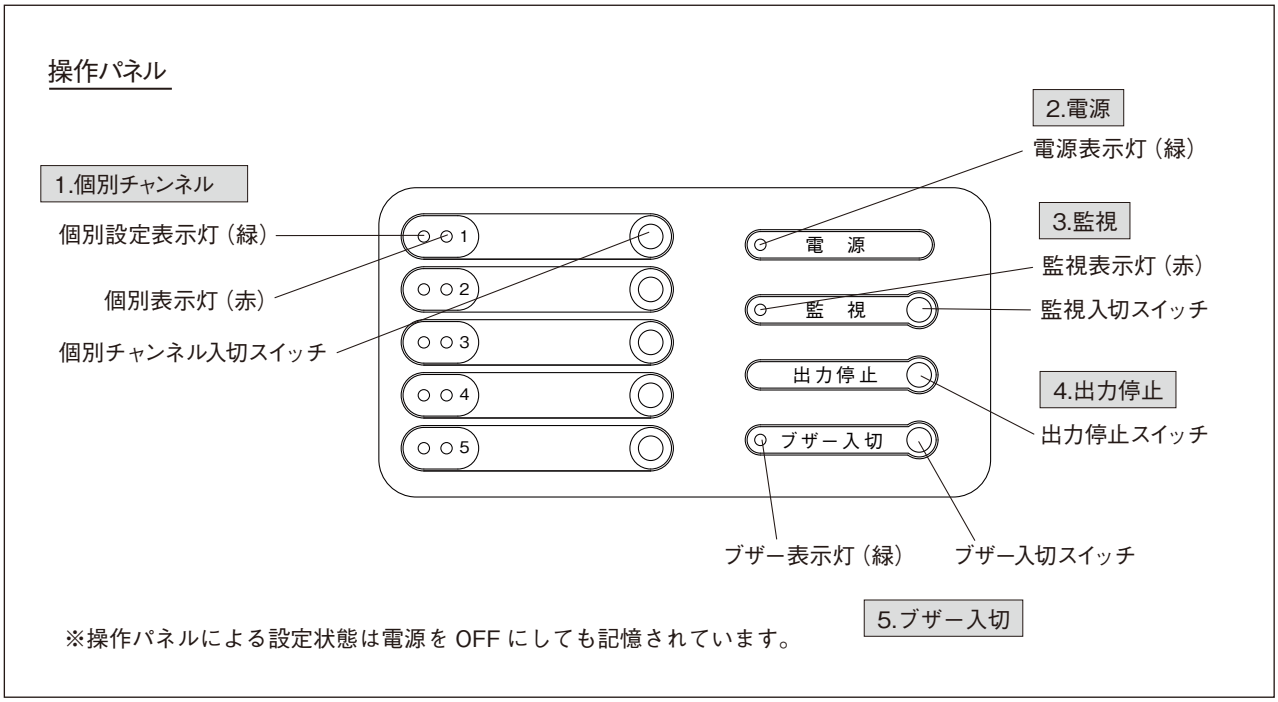
標　準：スイッチごとに応答速度が異なります。
約２秒：監視入切スイッチ、ブザー入切スイッチ
約１秒：個別チャンネル入切スイッチ
約 0.1 秒：出力停止スイッチ

短押し：全てのスイッチが約 0.1 秒の応答速度になります。

7 操作方法

カバー全面の操作パネルで、表示盤の操作ができます。

操作パネル

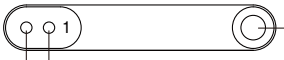


※操作パネルによる設定状態は電源を OFF にしても記憶されています。

1.個別チャンネル

個別チャンネル入切スイッチで、チャンネルごとに監視の設定ができます。個別設定表示灯が緑色に点灯しているチャンネルが監視の対象です。
監視状態ではない場合でも、警報入力があれば個別表示灯は点灯します。

※監視状態のとき、個別チャンネル入切スイッチが有効となります。

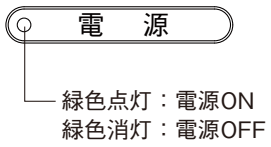


赤色点灯：警報あり
赤色点滅：警報メモリー
（表示灯保持切替「保持」の場合）
赤色消灯：警報なし

緑色点灯：個別チャンネル監視ON
緑色消灯：個別チャンネル監視OFF

2. 電源

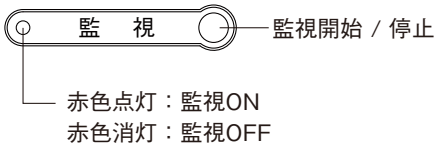
電源が入っているときに、電源表示灯が緑色に点灯します。



3. 監視

監視入切スイッチを押すことにより監視の開始/停止をすることができます。
監視を開始すると、監視表示灯が赤色に点灯します。
監視を停止すると、監視表示灯が消灯します。

※監視状態で個別チャンネル入切スイッチやブザー入切スイッチが有効になります。
※ブザー音が鳴動している場合、再び監視を停止することでブザー音を停止できます。
※個別表示灯が点滅し警報メモリーがある場合、監視を開始することで警報メモリーをリセットできます。
※警報中に監視を停止した場合、個別出力および総合出力は警報保持設定に関わらず直ちに警報出力を停止します。



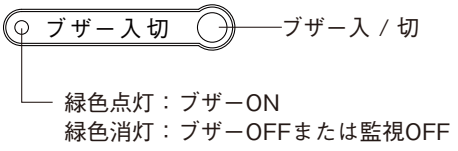
4. 出力停止

出力停止スイッチを押すことにより警報出力およびブザー音を停止することができます。

5. ブザー入切

ブザー入切スイッチを押すことによりブザー音の入切ができます。
ブザー表示灯が点灯している場合、警報出力とともにブザー音が鳴動します。

※監視状態のとき、ブザー入切スイッチが有効になります。
※ブザー音は、個別出力に連動して鳴動します。
　総合出力が保持設定、個別出力が非保持設定の場合、接続機器からの警報入力が終わると、総合出力は継続されますが、ブザー音は止まります。
※ブザー音は、音量ボリュームで調節することができます。



8 動作確認

1）電源スイッチをONにして、電源表示灯が緑色に点灯することを確認してください。

2）監視を始めるために、監視入切スイッチを押して監視表示灯が赤色に点灯することを確認してください。また、ブザー音を鳴らす場合、ブザー表示灯が緑色に点灯していることを確認してください。

3）監視したいチャンネルの個別設定表示灯が緑色に点灯するように個別チャンネル切替スイッチを押してください。

4）監視する接続機器から信号を入力して、個別表示灯およびブザー音が動作することを確認してください。
　※出荷時の音量ボリュームは最小（無音）ですので適切な音量に調整してください。

5）出力停止スイッチを押して、出力およびブザー音が停止することを確認してください。

6）動作確認が終了しましたら運用を開始してください。

9 異常時の点検一覧表（正常な動作をしない場合）

以下の表にしたがって点検してください。点検した結果、なお正常な動作に回復しない場合は、ご購入店または弊社までお申し出ください。

状　態	原　因	処　置
全く動作しない	①電源が入っていない（断線も含む）、または電源電圧が低い。 ②電源スイッチがOFFになっている。 ③内部の本体とパネル間の接続コードがはずれている。	①電源線をチェックして電源電圧を適正にする。 ②電源スイッチをONにする。 ③内部の本体とパネル間の接続コードをしっかり差し込む。
監視状態にならない	①ボタンを押す時間が短い。	①操作応答速度が「標準」の場合は２秒の長押しをして切り替える。
ブザー音が鳴らない	①ボリュームが最小になっている。 ②ブザー入切スイッチがOFFになっている。	①ボリュームを右に回す。 ②ブザー入切スイッチをONにする（緑点灯） ※監視中のみ有効
ブザー音が止まらない	①個別出力が保持されている。 ②入力が入ったままになっている。 ③a/b接点入力を間違えている。	①出力停止ボタンを押す。 ②出力先の機器を確認し入力をなくす。 ③a/b接点入力を確認し適切な接点入力にする。
警報が出力されない	①監視状態になっていない。 ②出力先の機器からの配線不良。	①監視ボタンを押して監視状態にする。 ②配線を確認し、適切な配線にする。

日常点検

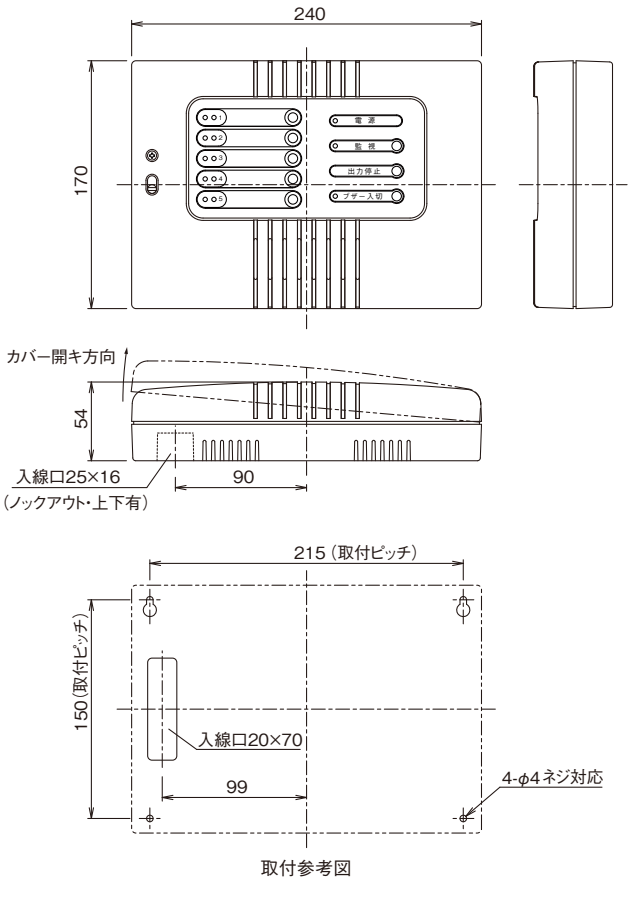
●お手入れの際は、やわらかい布で水ぶきした後、水滴をふき取ってください。
汚れがひどい場合は、水でうすめた中性洗剤を含ませたやわらかい布で軽くふいた後、洗剤が残らないようにふき取ってください。
シンナー、ベンジンなどは使用しないでください。（プラスチック部品が変形、変色、変質する場合があります）

●週１回程度は定期的に動作確認をおこなってください。

10 仕様

品　名	保安・設備監視用表示盤
品　番	EXC-500
電源電圧	AC100V（50Hz/60Hz）　もしくは　DC10～30V
消費電力	AC100V時　7W　もしくは　DC時300mA以下
センサー用電源（AC100V時）	DC12V（13.8V）・500mA
入　力	５回路　接点方式　　：無電圧a接点/b接点 切替式 入力受付時間：300msec以上 入力受付抵抗：1kΩ以下
個別出力	５回路　接点方式：無電圧リレー接点（c接点） 接点動作：入力時間+3秒のオフディレイ動作 （設定により保持動作） 接点容量：AC/DC30V・1A
総合出力	１回路　接点方式：無電圧リレー接点（c接点） 接点動作：入力時間+3秒のオフディレイ動作 （設定により保持動作） 接点容量：AC125V・2A / DC30V・2A
表　示　灯	個別設定表示灯（緑色）：監視時 点灯 個別表示灯（赤色）　：警報時 点灯 / 保持動作時 点滅 電源表示灯（緑色）　：電源ＯＮ時 点灯 監視表示灯（赤色）　：監視時 点灯 ブザー表示灯（緑色）　：ブザーＯＮ時 点灯
内蔵ブザー	各チャンネルごと５種（設定により統一可） １CH　防犯警報音1（MH-7） ２CH　ピッピッピッピッ ３CH　ピーポーピーポー ４CH　防犯警報音2（MH-7） ５CH　プルプルプルプル
付加機能	応答速度切替機能、操作パネル設定記憶機能
使用可能周囲温度	－15℃～＋55℃（結露なきこと）
設置場所	屋内：壁掛式
配線接続	端子式（セルフアップ）
質　量	約950g
外　観	ABS樹脂（ホワイト）

11 外形寸法図（単位：mm）



取付参考図

■免責事項について■

●弊社の商品は各種の監視、警戒、報知、起動、威嚇、忌避、制御、護身、ヘルスケア用途などに使用するもので盗難防止器、犯行防止器、災害防止器、環境破壊防止器、人身事故防止器ではありません。万一発生した盗難事故、人身事故、災害事故、環境破壊事故、施工上の不備などによる事故損害については責任を負いかねます。
●本商品の取り付け、取りはずし時の事故で発生した怪我、損害については、弊社は一切の責任を負いません。
●本商品の取り付け、取りはずしによる建物などへの損傷については、弊社は一切の責任を負いません。
●地震・雷（誘導雷サージを含む）および弊社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、弊社は一切の責任を負いません。
●本商品の使用または使用不能から生ずる付随的な損害（事業利益の損失、事業の中断、記憶内容の変化・消失、通信上の損失・機会消失など）に関して、弊社は一切の責任を負いません。
●保守点検や施工上の不備、取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、弊社は一切の責任を負いません。
●弊社が関与しない接続機器、ソフトウエアとの組み合わせによる誤動作（誤報・失報を含む）などから生じた損害に関して、弊社は一切の責任を負いません。
●本商品に関していかなる場合も、弊社の費用負担は本商品の価格内とします。

Exsight
エクサイト株式会社
〒607-8345　京都市山科区西野離宮町16-1
Tel. 075-594-8288　Fax. 075-594-8380
http://www.exsight.co.jp

＊品質に関しては、当社の品質保証規定に基づき保証させていただきます。
万一不具合な点がございましたら、お買上の販売店にお申し出ください。